

令和7年度自然災害フォーラム&第20回南海地震四国地域学術シンポジウム 参加者募集

下記のとおり、自然災害フォーラムならびに南海地震四国地域学術シンポジウムを開催します。本会は発表、視聴とともに会場参加（対面）で行います。多数の方に参加いただけますようご案内申し上げます。

日 時：令和7年12月18日（木）9:00～17:50

場 所：かがわ国際会議場（高松シンボルタワー・タワー棟6F）

主 催：土木学会四国支部、京都大学防災研究所自然災害研究協議会四国地区部会

共 催：国土交通省四国地方整備局

後 援：（一社）四国クリエイト協会

定 員：100名

参加費：無料

参加申込み：別紙の「令和7年度自然災害フォーラム&第20回南海地震四国地域学術シンポジウム」

参加申込フォームからお申し込みください。

論文集代：1個／2,000円（購入希望者に販売）論文集はUSBメモリです。

論文集申込み：別紙の論文集申込フォームからお申し込みください。代金は下記振込先へお願いします。

※論文集は当日販売もいたします。また、行事終了後も販売いたします。

振込先：百十四銀行 松福支店 普通 0388126 公益社団法人土木学会四国支部

参加申込締切り：令和7年12月12日（金）

CPD：土木学会継続教育プログラムに認定されています。（7.2単位）



9:00～9:05 開会挨拶 土木学会四国支部四国ブロック南海地震研究委員会委員長 山中 稔

I部 自然災害フォーラム

9:05～10:50

座長 山中 稔（香川大学）

1) 平成30年7月豪雨被災地における地域の愛着の形成に関する研究

香川大学 ○ 笹岡卓実、磯打千雅子、三宅康心

2) 雨量指標R'を用いた土石流発生基準に関する検討—火山噴出岩地質の場合—

徳島大学 ○ 蒜 景彩、徳島県 大上侑真、徳島大学 湯浅恭史

3) リアルタイム河川水位予測の考察について

ニタコンサルタント ○ 三好 学、ハートネットワーク 山地伊作、
ニタコンサルタント 中村栗生、新見祐大

4) 傾斜土槽法による自然災害に強い小規模分散型の上下水処理の提案

四電技術コンサルタント ○ 生地正人、岡崎洋輔

5) 津山城跡長柄櫓石垣の崩壊に至る変形要因の解明に向けた常時微動探査

香川大学 山中 稔、○濱田康平

6) 工業高校における防災減災教育の現状と課題

神戸高専 ○ 宇野宏司、長岡技術科学大学 尾上由希乃

7) 「みんなの防災」アプリ導入と共助意識の変化：エスノグラフィーによる地域社会の実証的研究

愛媛大学 ○ 丸井 健、桑原こずえ、森脇 亮

8) 徳島大学での防災ワークショップの実践～想定外をなくすために～

徳島大学 ○ 湯浅恭史、松重摩耶、上月康則、有賀なぎさ

- 9) 徳島大学における災害対策総合訓練の実効性向上の試み
徳島大学 ○松重摩耶, 湯浅恭史, 上月康則, 佐藤健一郎, 有賀なぎさ

- 10) 児童館を結節点とした地域防災の取り組み—徳島県吉野川市鴨島児童館を事例として—
徳島大学 ○友成紗綾, 金井純子, 小川宏樹

II部 南海地震四国地域学術シンポジウム

- 11:00~12:00 特別講演 四国地方整備局における南海トラフ地震への取組み
国土交通省四国地方整備局統括防災官 和泉雅春 氏

- 13:00~14:35 座長 野本 粋浩 (香川大学)

- 1) 地球の弾性変形と波数分散性を考慮した 2025 年カムチャツカ半島地震の津波計算
徳島大学 ○鳥海 空, 馬場俊孝
 - 2) 数値解析による土砂災害警戒区域（土石流）の検討
徳島大学 ○甲田習人, 蒋 景彩, 湯浅恭史
 - 3) 徳島県出羽島の伝統構法木造住宅における各耐震診断手法の比較
徳島大学 ○河合悠人, 白山敦子
 - 4) 石垣累積示力線法への補強材導入による土圧低減と耐震性向上効果について
香川大学 山中 稔, ○正木明日香, 荒木裕行
 - 5) 投稿型新聞コラムから読み取る被災者感情の変化とその反映の妥当性に関する考察
香川大学 ○三宅康心, 磯打千雅子, 笹岡卓実
 - 6) 地震を感じない夜間の津波への対応—淡路島沿岸住民のトンガ沖海底火山噴火による津波対応事例—
北淡震災記念公園 ○森 康成
 - 7) 災害時における道の駅のネットワーク構築に向けた研究
徳島大学 ○大畠涼太郎, 金井純子, 小川宏樹
 - 8) 四国の水道施設における地震に対する安心度指標の研究
徳島大学 ○門屋慶太郎, 蒋 景彩, 湯浅恭史
 - 9) 石川県能登町の公立学校の地震被害と教育継続
徳島大学 ○中野 晋, 金井純子, 東京未来大学 西村実穂,
メンタルサポートオフィス－ひといき－ 川瀬公美子,
ニタコンサルタント 越智亮太, 岡本 凌
- 14:45~16:10 座長 蒋 景彩 (徳島大学)
- 10) 令和 6 年能登半島地震における石川県測量設計業協会の対応について
徳島大学 ○徳永雅彦, 中野 晋
 - 11) 令和 6 年能登半島地震における石川県建設業協会の対応について
徳島大学 ○徳永雅彦, 中野 晋
 - 12) 令和 6 年能登半島地震による石川県能登町の保育施設の被害と保育継続
東京未来大学 ○西村実穂, 徳島大学 中野 晋, 金井純子,
メンタルサポートオフィス－ひといき－ 川瀬公美子,
ニタコンサルタント 越智亮太, 岡本 凌

- 13) 令和6年能登半島地震による石川県志賀町、輪島市の保育施設の被害と保育継続
東京未来大学 ○西村実穂, 徳島大学 中野 晋, 徳永雅彦
- 14) 南海トラフ地震事前復興のための道路啓開計画に向けたシミュレーションによるシナリオ比較検討
香川大学 ○苅田祥英, 野々村敦子, 野本粹浩
- 15) 2024年8月の南海トラフ地震臨時情報発表後の高齢者施設の対応と事前避難の課題
徳島大学 ○金井純子, 上白川沙織, 東京未来大学 西村実穂
徳島大学 中野 晋, 多田美由貴, 松下恭子, 岡久玲子
- 16) まちづくりの将来像が徳島県南部圏域の小中高校生等の定住意識に及ぼす影響
愛媛大学 ○多田 豊, 長大 新居睦夫, 大林組 石田和敏, 四国地方整備局 庄野 秀
- 17) 避難時間と危険性のジレンマに関する地域住民意識～スマートハザードマップ1.5 阿南市橋町版の開発と試行～
愛媛大学 多田 豊, 杉森太一, ○小坂真叶, 森脇 亮, 麗澤大学 塚田義典,
摂南大学 梅原喜政, 大阪電気通信大学 中原匡哉, 徳島大学 上月康則,
兵庫県立大学 安藤ゆかり

16:20~17:45

座長 森脇 亮 (愛媛大学)

- 18) マルチエージェントシミュレーションを用いた辰巳工業団地における避難経路の検討に関する研究
香川大学 ○濱口杏花, 野々村敦子, 苅田祥英, 野本粹浩, 日亜化学工業 濑山 淳
- 19) 海岸構造物近傍での波浪伝播過程に対する「見える化」の有用性評価
エイト日本技術開発 ○大上智徳, 大川博史, 湯本 智, 高木省吾, 華 威鑑, 木村一朗,
徳島大学 山中 亮一
- 20) もし震災前に三陸沿岸自動車道があったなら～復興期の陸前高田市における利便性に着目して～
愛媛大学 多田 豊, ○水本健太郎, 防災科研 鈴木進吾, 塩崎由人, 高専機構 加藤研二
- 21) 防災事前復興教育における津波マイタイムラインカリキュラムの試行
愛媛大学 ○山本浩司, 西川美沙子, 中村義人, 芝 大輔
宇和島市 富永達也, 木村貴幸, 岡崎正太郎
- 22) 防災事前復興教育におけるデジタル可視化技術の活用とその効果
愛媛大学 山本浩司, 浅田組 ○西川美沙子, 中村義人
宇和島市 富永達也, 木村貴幸, 岡崎正太郎
- 23) 太平洋沿岸部に位置する愛媛県西予市三瓶地区の中学生の防災意識調査
愛媛大学 ○酒井万悠子, 丸井 健, 前田勇輝, 藤森祥文, 森脇 亮
- 24) 徳島県沿岸域の7地区におけるコンクリート・ブロック塀の悉皆調査結果について
徳島大学 ○上月康則, 日本インシーカ 小山翔太郎, 徳島大学 松重摩耶
麗澤大学 塚田義典, 摂南大学 梅原喜政, 徳島大学 井若和久, 山中亮一
- 25) 徳島県における官民連携による被災者支援ネットワーク形成の状況について
徳島大学 上月康則, ○西部大志, 井若和久
徳島被災者支援プラットフォーム 谷村一将, 中津川潤弥
徳島大学 松重摩耶, 松家茉莉子, 山中亮一

17:45~17:50 閉会挨拶 土木学会四国支部四国地域緊急災害調査委員会委員長 森脇 亮

* プログラムは都合により変更になる場合がありますので予めご了承ください。

令和7年度自然災害フォーラム&第20回南海地震四国地域学術シンポジウム参加申込

<参加・論文集購入の申込みについて>

●参加申込はこちらから⇒

<https://committees.jsce.or.jp/shikoku/node/75>

参加申込



- ・参加申込フォームに必要事項を入力して〔送信〕ボタンを押してください。
- ・同一のご所属から複数ご参加の場合でも、お一人ずつお申込みが必要です。
- ・参加証はお送りしません。
- ・申込フォーム送信後、登録いただいたメールアドレスに届く返信メールを印刷のうえ、参加票として当日受付にご提出ください。

*参加申込期日：令和7年12月12日（金）

●論文集購入申込はこちらから⇒

<https://committees.jsce.or.jp/shikoku/node/76>

論文集購入申込



- ・論文集申込フォームに必要事項を入力して〔送信〕ボタンを押してください。
- ・登録いただいたメールアドレスに、確認メールが届きます。

※論文集は行事終了後も販売いたします。



<CPDについて>

- ・本行事は土木学会CPD認定プログラムです。
- ・CPD受講証明書を必要とされる方は、参加お申込みをいただき受講証明書を「必要」で申込みいただいた受講者の方に、行事終了後に受付にてお渡しいたします。

<注意：各CPDシステム利用者への対応について>

■土木学会CPDシステム利用者様は、参加者ご自身によるCPDシステムへの「自己登録」をお願いいたします。

■建設系CPD協議会加盟団体のCPDシステム利用者様は、各団体ルールに沿って、CPD単位の申請をお願いいたします。

※土木学会以外の他団体に提出する場合の方法等は提出先団体に事前にご確認ください。土木学会では他団体の運営するCPD制度に関しては回答いたしかねます。

[連絡先] 公益社団法人 土木学会四国支部事務局

〒760-0066 高松市福岡町3-11-22 建設クリエイトビル

TEL: 087-851-3315 / E-mail: office@jsce7.jp